

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

自然環境や生物多様性を保全することは、現代の人類にとって解決すべき重要な課題の一つである。本邦においても自然環境は近年になって劇的に悪化し、生物多様性が大きく損なわれた。在来の淡水魚類においても例外ではなく、その3割近くもの種が現在絶滅の危機に瀕している。一方で、淡水魚保全のための活動、情報、予算、施策に対する国民の理解は十分ではなく、生息地や個体数の減少に歯止めがかかっていない。そこで当法人は、会員の中心である学識者が主導的に調査研究活動を行い、科学的な根拠に基づいて保全の施策を提案することを基本的な目的として発起しようとするものである。くわえて、科学的な施策の提案にとどまらず、地域住民や行政と協働して合意形成・保全・復元活動を進めることにより、文化的な側面からも、地域社会の活性化と健全な自然観の育成を目指すものである。これらの活動を通じて、淡水魚類が関わる河川環境、ひいてはあらゆる自然環境の本質的な保全に寄与できるものと期待している。

法人格が必要な理由は以下のとおりである。当法人の会員である学識者は、これまで各個人が資金を得て、調査研究と普及啓発活動を行い、成果を上げてきたが、各個人では活動範囲や資金獲得に限界がある。そこで法人として団体で活動することで、情報を共有し、より効率的かつ広域的に保全活動の成果を上げることが期待できる。またその結果、各会員が高い専門性を発揮して活動することで、環境保全に対する公共的な利益に寄与することが期待される。

2 申請に至るまでの経過

これまで、各会員は研究機関などに所属しながら個人で淡水魚類の調査研究現場を持ち、互いに情報交換しながら、調査研究、普及啓発、保全復元活動を行ってきた。しかし個人で行える活動には限界があり、組織化することにより、より効果的かつ大規模な淡水魚類保全活動を行うことができるであろうとの結論を得た。そこで今回、特定非営利活動法人の設立を発起し申請するに至った。

2007年12月15日

特定非営利活動法人流域環境保全ネットワーク

設立代表者 住所 三重県松阪市中万町1281番地
氏名

備考 「氏名」の欄には、署名又は記名押印をしてください。

(規格A4)